

平成31年度山形県住宅供給公社事業計画・予算について

1 事業計画

(1) 分譲事業

勤労者等を対象とした良質な住宅用地を求めやすい価格帯で供給する。

① 助成・管理

単位：千円

所在地 (市町村名)	団地名	金額	摘要
山形市	公社タウン 蔵王みはらしの丘	19,819	UIJターン者への助成など「やまがた 創生」支援制度に基づく助成金 管理費など

② 販売

引渡計画数 38 区画 (宅地分譲事業収入 275,006千円)

単位：区画

所在地 (市町村名)	団地名	総区 画数	販売計画		引渡計画 (損益計上)		
			募集数	契約目標数	契約分		計 (A + B)
					平成30年度 (A)	平成31年度 (B)	
山形市	公社タウン 蔵王みはらしの丘	230	44	31	15	23	38

(2) 地域づくり支援事業

人口減少対策等のやまがた創生推進に向け市町村との連携のもと、すまい・まちづくり関係の地域づくりを推進する。

① まちの再生支援事業

事業費 1,860 千円

老朽空き家を解体した跡地の利活用により子育て世帯等による街なか居住の促進等を図る。

- ・実施箇所 新規 1 箇所、募集中 1 箇所

単位：件

年 度		26	27	28	29	30	31
鶴岡市	解 体	1	1	1	-----		1
	譲渡契約		-----	-----	→ 1	→ 1	2

② 空き家の利活用促進

事業費 計 15,148 千円

ア 空き家買取り再販モデル事業 事業費 14,120 千円

市町村から要請を受けた空き家を買取り、リフォーム等の後に、移住・子育て世帯等に販売する。

- ・実施箇所 新規 1 箇所（遊佐町）

イ 空き家利活用推進事業 [技術支援] << 新規 >>

事業費 168 千円

市町村からの委託を受け空き家利活用のための現場調査、空き家カルテ作成、平面図等図面作成、耐震診断、補強計画作成など技術面からの支援を行う。

- ・実施箇所 1 箇所（鮭川村）

ウ 空き家相談窓口事業 事業費 410 千円

山形県空き家活用協議会の事務局として、空き家相談の取りまとめ、相談員の研修及び出張相談会を実施する。

- ・相談員の研修 年 1 回開催
- ・出張相談会の実施 県内 9 市町
- ・空き家相談窓口 県内 19 箇所

エ 中古住宅診断助成事業 事業費 450 千円

空き家の利活用促進のため、県の補助制度と連携し、公社分譲の住宅を対象に住宅診断費用の一部を補助する。

- ・助成件数 15 件

③ 市町村施設の整備支援 [立替施行]

市町村が行う施設整備を市町村との協定のもと発注から引渡しを代行して実施する。

- ・実施箇所 新規1箇所（山形市）、継続2箇所（山形市、朝日町）
- ・総事業費 1,053,058千円のうち

平成31年度実施分 事業費 231,477千円

④ 市町村営住宅の管理支援

事業費 5,985千円

朝日町営住宅97戸の維持修繕等の技術的支援や入居資格審査、家賃算定等の管理を行う。

⑤ 定住促進に向けた宅地開発

事業費 42,947千円

市町村からの要請により若者世帯等の定住促進に向けた宅地開発事業の支援を行う。

- ・実施箇所及び内容 新規2箇所（中山町、川西町） 基本調査業務
- 継続1箇所 測量及び実施設計業務等

⑥ 公社事業の周知・促進

事業費 210千円

公社事業の促進に向け、市町村を対象とする会議機会の活用や職員による市町村訪問活動を積極的に行い、公社事業の安定的な確保を図る。

(3) 資産の有効活用

公社分譲地居住者の利便性確保のため、山形市嶋地区及び蔵王みはらしの丘地区の土地、建物を業務用または居住用として賃貸し、資産の有効活用を図る。

- ・業務用地、建物（22箇所、面積60,708㎡） 賃料収入 136,324千円
 - ・居住用地（25箇所、面積8,165㎡） 賃料収入 5,560千円
- 賃料収入 計 141,884千円